

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	東京都
-------	-----

I 学校の概要 (平成15年4月現在)

学校名	足立区立弘道小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2		12	16
児童数	57	44	69	55	56	63		344	

II 研究の概要

1. 研究主題

<b>学校の創造</b> 一確かな学力を育む二期制、教科担任制の実施一
-------------------------------------

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

<b>全学年・全教科・領域</b> 本校では、確かな学力を高めるために二期制及び教科担任制を実施している。これらの二期制、教科担任制は今までの小学校像を変えることであり、いわば「学校の創造」であり、研究領域は学校の教育活動全てにわたる。したがって、研究実施学年・教科を全学年・全教科・領域とした。
---

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ テーマ 「学校の創造 一確かな学力を育む二期制、教科担任制の実施一」</li> <li>○ 研究の見通し             <ul style="list-style-type: none"> <li>【二期制】                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・二期制実施初年度の円滑な実施</li> <li>・年間指導計画、評価規準の作成</li> <li>・通知表と通知表補助簿「基礎学習カード」の作成</li> <li>・夏季休業中の学習相談の実施</li> <li>・年度中間、学年末のアンケート調査の実施と結果の分析</li> <li>・初年度実施結果を足立区で発表</li> <li>・二期制研究紀要の作成</li> <li>・その他</li> </ul> </li> <li>【教科担任制】                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体計画の作成・・・教科担任の割り振り、時間割の作成等</li> <li>・教科担任会の企画、運営</li> <li>・年度中間、学年末のアンケート調査の実施と結果の分析</li> <li>・初年度実施結果を足立区で発表</li> <li>・教科担任制研究紀要の作成</li> <li>・その他</li> </ul> </li> <li>【特色ある教育活動】                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞教育の実施・・・東京都新聞教育推進校としての活動 東京都新聞教育研究発表会 10月実施</li> <li>・朝学習チャレンジタイムの実践 英語活動、読書活動、漢字・計算マスターカード、スピーチ等の実践</li> <li>・「家庭学習のすすめ」のパンフレットづくり</li> </ul> </li> <li>【その他】                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師全員の研究授業の実施と協議</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ 研究の内容・方法             <ul style="list-style-type: none"> <li>・二期制を実施し行事等を精選するなど教育活動を全面的に見直すことによって生み出された授業時間を活用し、繰り返し学習や発展学習、特色ある</li> </ul> </li> </ul>
--------	---

学習活動を実施し確かな学力の向上を目指す。

- ・4年以上教科担任制を実施するとともに、低学年ではチームティーチングや交換授業など、教師の得意分野や適性を生かすとともに、多様な指導形態を実施することにより、児童一人一人の興味・関心や実態に応じたきめ細かな指導を展開する。
- ・算数では、担任と加配教師によるチームティーチングや学級・学年を理解や習熟の程度に応じ、小集団に分け、習熟度別の個に応じた指導を実施する。
- ・チャレンジタイム（朝学習）等の時間を活用し、漢字や計算等のマスターテストに取り組むとともに結果を評価し、基礎学習カードを作成し年4回保護者に示す。
- ・「基礎・基本の定着に関する実践研究」（全教科領域）を研究主題に、教師一人一人が研究計画を立て、全員が研究授業を行い基礎・基本を明らかにするとともに、児童に「基礎・基本の定着を図る。

平成16年度

- テーマ  
「学校の創造 ―確かな学力を育む二期制、教科担任制の実施―」
- 研究の見直し  
【二期制】
  - ・二期制実施2年次の円滑な実施
  - ・年間指導計画、評価規準の見直し
  - ・通知表と通知表補助簿「基礎学習カード」の見直し
  - ・夏季休業中の学習相談の実施
  - ・その他
- 【教科担任制】
  - ・全体計画の見直し・・・教科担任の割り振り、時間割の作成等
  - ・教科担任会の企画、運営
  - ・学年末のアンケート調査の実施と結果の分析
  - ・二年次実施結果を足立区で発表
  - ・教科担任制研究紀要の作成
  - ・その他
- 研究の内容・方法  
平成15年度の研究を継続、発展させる。
  - ・二期制二年次を実施することによって生み出された授業時間を活用し、繰り返し学習や発展学習、特色ある学習活動を実施し確かな学力の向上を目指す。
  - ・教科担任制を3年以上に拡大し、教師の得意分野や適性を生かし、授業の質的向上を目指す。
  - ・「家庭学習のすすめ」を発行するとともに、PTA、開かれた学校づくり協議会の子育て支援委員会とも連携し、家庭教育の充実を図るとともに学校と家庭、地域の協働体制を構築し、児童の学力の向上を図る。
  - ・6月下旬に、研究報告会を開催し研究成果を発表する。
  - ・学習到達度テストを実施する。
  - ・研究のまとめを行う。

### (3) 研究推進体制

校長、教頭を中心に学力向上プロジェクト（二期制・教科担任制・研究推進）を組織し、確かな学力を育むための二期制及び教科担任制を推進する。また、研究推進委員会を組織し校内研究体制をととのえ、教師の指導力及び資質向上を図る。

## Ⅲ 平成15年度の研究の成果及び今後の課題

### 1. 研究の成果

・二期制を実施し、行事等を精選するなど教育活動を全面的に見直すことによっ

て生み出された授業時間を活用し、じっくり学習に取り組み、繰り返し学習や発展学習、特色ある学習活動が展開できた。

- ・4年以上教科担任制を実施したことにより、教師の得意分野や適性が生かされ質の高い授業をすることができた。また、児童を教科担任全員で指導する協力体制が構築できた。
- ・教師一人一人が個人テーマを持ち主体的に研究に取り組み、授業を見合う機会を多くもつことにより、一人一人の課題が明確になり、授業改善に取り組むことが出来た。

## 2. 今後の課題

- ・今後、学力向上に関して、客観的な到達度評価を全校体制で実施し、成果を数値で表していきたい。そのための体制を全校で築いていく。
- ・家庭教育の充実を図るために支援するとともに学校と家庭、地域の協働体制を構築し、児童の学力の向上を図る。

## IV 学力等把握のための学校としての取組

- ・各教科の評価規準に基づき計画的に評価を実施し、児童一人一人の評価結果を蓄積しデータを分析する。

## V フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- 本校ホームページに研究内容を掲載し、北海道から九州まで全国から200名以上に及ぶ視察団を招き、研究成果を発信した。
- 東京都新聞教育推進校として新聞活用の研究発表会を東京都内外の150名に及ぶ参加者を招き開催した。(平成15年10月17日)
- 確かな学力を育む二期制の研究中間発表会を、他の足立区教育課題推進校とともにに行い、フロンティアティーチャーが研究発表を行った。(平成15年10月30日足立区立小中学校教員対象)
- 確かな学力を育む二期制及び教科担任制の研究発表会を、他の足立区教育課題推進校とともにに行い、フロンティアティーチャーが研究発表を行う。(平成16年2月16日足立区立小中学校教員対象)
- 二期制、教科担任制、特色ある教育、校内研究等の冊子の作成、「家庭学習のすすめ」のパンフレット作成
- 研究報告会を開催し、足立区内外より広く参観者を集め 研究成果を普及する。(平成16年6月下旬予定)

◇ 次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】       15年度からの新規校       14年度からの継続校
- 【学校規模】               6学級以下                       7～12学級  
                                  13～18学級                       19～24学級  
                                  25学級以上
- 【指導体制】               少人数指導                       T・Tによる指導  
                                  一部教科担任制                       その他
- 【研究教科】               国語                       社会                       算数                       理科  
                                  生活                       音楽                       図画工作                       家庭  
                                  体育                       その他 (全教科領域)
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】       有       無